2025年度　富良野通運㈱　交通労働災害防止計画書

（2025年4月1日～2026年3月31日）

富良野通運（株）

【輸送の安全に関する年間目標・重点項目】

◎年間目標　『事故撲滅！年間10件以下の達成を目指す』　車両故障・物損事故の大幅削減

◎重点項目　『アルコール検出０件』　『タイヤの脱落事故０件』　『人身事故０件』

『燃料タンクのキャップの閉め忘れ０件』

【目標を達成する為の計画】

◎日常点検、出庫前点検を習慣付ける

◎車輌の各種交換規定に基づいた車両整備の推進

◎事故内容の詳細分析とそれに基づく教育指導を盛り込む

	月別重点実施事項	実施方法	予定日	実施日	担当者（営業所）
4月	健康診断実施	社外会場	中旬		健康管理担当者
	◎ 春の交通安全運動（4/6 ～ 4/15）	社内報	上旬		社長
	配車担当者研修会	社内会議	後半	22日	安全管理者
5月	2024年度安全優良ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ表彰	社内研修会	初旬		本社 札幌支店 平取営業所
	2025年度安全指針説明				
	※　全社員安全標語を提出				
	⑪『健康管理の重要性』				
	①『ﾄﾗｯｸを運転する場合の心構え』				
6月	**【輸送品質向上及び安全運転研修会】**	社外講師	中旬	12日	本　社
	※係長・主任・班長　研修会				
	・繁忙期前の安全啓蒙				
	⑧『危険の予測及び回避並びに緊急時に於る対応方法』				
	⑩『交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因				
	④『貨物の正しい積載方法』				
	③『ﾄﾗｯｸの構造上の特性』				
	※製造現場安全研修	社外講師	中旬	13日	札幌
	・清掃事故防止　・リフト作業事故防止				
	安全衛生会議	社内会議			安全管理者
	▲　苫小牧ﾄﾞﾗｲﾋﾞﾝｸﾞｱｶﾃﾞﾐｰ研修参加	社外研修	上旬		安全管理者
	▲　ドライバー適性診断受診	社外研修	月内		本社
	安全衛生会議	社内会議			各担当管理者
	●事故撲滅啓蒙企画（目標達成に向けて）	啓蒙運動実施			安全管理者
	ｾｰﾌﾃｨｰﾗﾘｰ参加（7/1 ～ 10/31）	安全協会			安全管理者
7月	◎ 夏の交通安全運動（7/13 ～ 7/22　）	社内報	上旬		社長
	燃料配送担当者研修会 ⑥『危険物を運搬する場合に留意すべき事項(ﾛｰﾘｰ乗務員)	ホクレン運輸	中旬		本社
	▲　メンタルヘルス講習会	部外講師	月内		本社　　札幌
	安全衛生会議	社内会議			安全管理者
8月	**【輸送品質向上及び安全運転研修会】** ⑫『運転支援装置を備えるﾄﾗｯｸの適正運転方法』 ⑤『過積載の危険性』 ④『貨物の正しい積載方法』 ③『ﾄﾗｯｸの構造上の特性』 ⑥『危険物を運搬する場合に留意すべき事項(ﾛｰﾘｰ乗務員)	社外講師	下旬	28日	本社
			下旬	27日	びらとり
	▲　ドライバー適性診断受診	社外会場	月内		びらとり
	安全衛生会議	社内会議			安全管理者
	繁忙期の事故注意喚起	社内報	下旬		社　長

	月別重点実施事項	実施方法	予定日	実施日	担当者（営業所）
9月	◎秋の交通安全運動（9/21 ～ 9/30　）	社内報	上旬		社長
	繁忙期の事故対策会議実施	ビデオ講習	初旬		各営業所
	●事故撲滅啓蒙企画（目標達成に向けて） 始業点検の実技と指差呼称の徹底	啓蒙運動実施	後半		全社
	安全衛生会議	社内会議			安全管理者
10月	冬季事故防止に向けた啓蒙運動　特に交差点事故、スリップ物損・人身事故対策 ・冬季安全用品（タイヤ・ワイパー）の取り纏めと調達月	全社			安全管理者
	安全衛生会議	社内会議			安全管理者
11月	◎ 冬の交通安全運動（11/13 ～ 11/22）	社内報	中旬		社長
	車両点検パトロールの日　（土曜日）	各店管理職による巡回	下旬	23日	全社
	全車両ホイールナットの増し締め月			安全管理者とドライバー	
	▲　ドライバー適性診断受診	社外研修	月内		札幌
	安全衛生会議	社内会議			各担当管理者
12月	**【輸送品質向上及び安全運転研修会】** ⑨『運転者の運転適性に応じた安全運転 ②『ﾄﾗｯｸの運行の安全を確保するために遵守するべき基本事項』 ⑦『適切な運行経路及び当該経路における道路及び交通状況』	社外講師	前半	2日	本社
				3日	札幌
	年末年始の安全輸送と安全点検	社内報	月初		社　長
	冬道走行の注意喚起	ビデオ配布	月初		各担当管理者
	安全衛生会議	社内会議			各担当管理者
1月	安全衛生会議	社内会議			各担当管理者
2月	●新年の事故対策会議実施	ビデオ講習			全社
	安全衛生会議	社内会議			各担当管理者
3月	**【輸送品質向上及び安全運転研修会】** ※協力会社参加 ※中間管理職研修会（本社会議室） ⑧『危険の予測及び回避並びに緊急時に於対応方法』⑩『交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因 ①『ﾄﾗｯｸを運転する場合の心構え』	社外講師	初旬	10日	本社
				11日	札幌

※初任運転者研修及び初任運転者に対する特別指導に関しては、随時当社にて行う事とする。
赤字の項目は、『貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う指導及び監督指針』の内容に従い実施し、その他の実施結果は『教育指導記録書』等に記録、保存する。
新任運転者に対しては、指針の『初任運転者に対する特別な指導』に従い実施、記録する。
高齢者適性診断実施と受講後の教育指導を行い、診断結果と記録簿を保存する。
▲は特定の社員が対象